

## 令和5年度 東海国立大学機構新任教員研修の概要報告

令和5年度東海国立大学機構新任教員研修は2023年4月7日に一部対面（名古屋大学はハイブリッド、岐阜大学はオンライン）で開催されました。これは2年続いたコロナ禍でのオンライン実施を経ての初めての試みです。岐阜大学は機構部分の動画を、名古屋大学では講義型研修の動画を事前に視聴し、当日は双方向参加型の研修を行う反転型での研修となりました。

研修参加者に対するアンケートからは、研修に対する満足度の高さが示され、同様の研修の継続を希望する声があがりました。概要とアンケートに回答した参加者の声を一部抜粋してお知らせします。なおアンケート回答者数は89人（岐阜大学21名・名古屋大学68名）、回答率は56.3%でした。

集合型研修：2023年4月7日

参加者：158人（対面76人、オンライン82人（岐阜大学33人・名古屋大学49人））

場 所：名古屋大学野依記念学術交流館

主催：東海国立大学機構

共催：東海国立大学機構アカデミック・セントラル、名古屋大学高等教育研究センター

プログラム：

- 13：15          オリエンテーション
- 13：30          機構執行部によるウェルカムセッション
- 14：30          ワークショップ
- 15：30          ポスターセッション（名古屋大学のみ）

### 【ウェルカムセッション】

「総長と機構副総長に、新任の質問に真摯に回答いただき、充実した時間となりました。」

「機構長・学長のお話、思いを直接お聞きできてよかったです。」

「学長や執行部が遠くないことが感じられ、大学の方針等についてもとても分かりやすかった。」

「機構長をはじめ先生方から東海国立大学機構についての講義をきかせていただき、大変有意義に感じました。身の引き締まる思いで、今後の業務に意欲的に取り組もうと思いません。」

「機構長松尾先生をはじめ、挨拶と情報提供が大満足です。」

「藤巻先生、杉山先生が勢い良く話されていて、名古屋大学に来て良かった、と思いました。」



松尾機構長



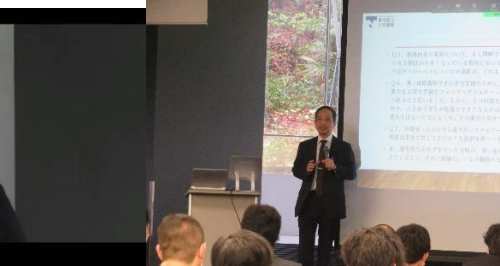
杉山総長



吉田学長



藤巻 AC 長



### 【ワークショップ】

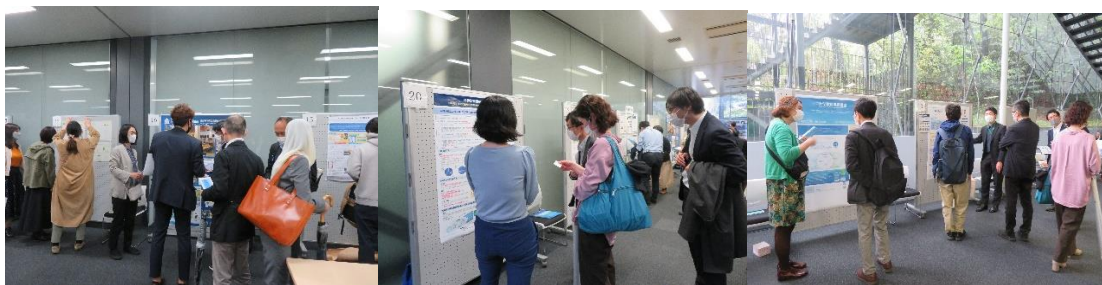
「他分野の教員と交流する機会があまりないので、とても楽しく、ためになりました。」  
 「ふだん関わらないような分野の先生とも話げたのは参考になりました。」  
 「異なる分野の先生とお話する貴重な機会が持てた。」  
 「他分野の先生方とディスカッションできたことが非常に刺激になりました。」  
 「例えば医学系と社会学系の様に、離れている分野の先生方との交流は興味深いと感じた（同じか同系分野所属と方たちとはいつでも交流できるため）。また、職員の方々との交流も違った視点を得られるかもしれないと感じた。」  
 「「わからないことがわからない」という人が他にもいることがわかって安心しました」



### 【全体を通して】

「今回の研修では、一般的な大学の話だけではなく、東海国立大学機構の特殊性について学べたのは良い機会だったと思います。名大・岐大間でどのように連携して価値を生み出すのかを、受講者全員が意識したのではないかと思います。」

「オンラインでの参加も可能だったため、大変助かりました。 新任研修=堅苦しいもの、と勝手なイメージをもっておりましたが、終わってみると、先生方とお話しできてホッと一息つけたような感じがいたします。この1週間、思った以上に緊張して過ごしていたのかも知れません。 この研修は、新任者のケアにもなっているような気がしました。」



#### 【今後の研修への希望】

「次回は議題を設けて、より詳細な事項を話し合う機会を得たい。」

「何度かに分けて行なうと、個人的な交流も深まりなお良いと思います。」

「どうしても時間が経つにつれて意識が薄れてくるので、もう一度（半年後くらいに）再度研修の機会を設けて復習できるタイミングを設けていただくと嬉しいです。」

